



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場会社名 レシップホールディングス株式会社 上場取引所 東 名
コード番号 7213 URL <https://www.lecip.co.jp/hd/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉本 眞
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 管理本部長 (氏名) 品川 典弘 TEL 058-324-3121
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
四半期決算説明会開催の有無： 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	7,272	43.0	118	—	434	—	246	—
2023年3月期第2四半期	5,083	0.0	△1,090	—	△774	—	△494	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 36百万円 (—%) 2023年3月期第2四半期 △770百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	18.22	—
2023年3月期第2四半期	△38.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	15,946	4,695	29.4	345.26
2023年3月期	14,856	4,688	31.6	346.64

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 4,695百万円 2023年3月期 4,688百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	40.3	1,500	—	1,800	—	1,100	—	81.03

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	14,178,200株	2023年3月期	14,178,200株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	576,857株	2023年3月期	651,330株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	13,547,995株	2023年3月期2Q	12,890,166株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症へ移行されたことにより、移動需要やインバウンド需要の回復など経済活動の正常化に向けた動きが進みました。一方、ロシアによるウクライナ軍事侵攻など世界情勢の不安に伴う資源等の価格高騰、世界的なインフレ、半導体をはじめとした電子部品等の供給不足など、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

当社グループを取り巻く経営環境においては、主要な取引先であるバス・鉄道業界における輸送量が増加した影響により、バス・鉄道事業者の設備投資意欲が回復してまいりました。また、材料価格高騰を踏まえた価格交渉等にも鋭意取り組んでおります。

このような経営環境のなか、当社グループにおきましては、2021年4月よりスタートいたしました長期ビジョン「VISION2030」と長期ビジョンのアクションプランとして策定した中期経営計画「CN2023 (Challenge to the Next stage2023)」の実現に向けた取り組みを進めております。

中期経営計画「CN2023」では、重点課題である①「モノ・コトへの新たな事業展開」、②「MaaS、スマートシティに向けた新しい価値の提供」、③「海外・国内ビジネスの新たな融合と広がり」、④「事業構造の転換に向けた業務プロセスの抜本的変革」、⑤「育成分野への経営資源のスムーズな移行」の5つの課題に向けた取り組みに注力しております。

当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、輸送機器事業、産業機器事業（エネルギー管理システム事業）ともに前年同期実績を上回りました。この結果、売上高は72億72百万円（前年同期比21億88百万円増、43.0%増）、営業利益は1億18百万円（前年同期は10億90百万円の営業損失）、経常利益は4億34百万円（前年同期は7億74百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億46百万円（前年同期は4億94百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

[輸送機器事業]

当事業の売上高は50億89百万円（前年同期比18億99百万円増、59.5%増）、営業損失は48百万円（前年同期は9億19百万円の営業損失）となりました。

市場別の売上高は、バス市場が34億61百万円（前年同期比16億69百万円増、93.2%増）、鉄道市場が10億95百万円（前年同期比1億89百万円増、20.9%増）、自動車市場が5億32百万円（前年同期比40百万円増、8.2%増）となりました。

バス市場につきましては、バス事業者の設備投資意欲の回復を受け、ICカードリーダーやカラーLED式行先表示器の売上が増加したほか、カリフォルニア州バス事業者向け運賃收受システムの売上が計上されたことにより、増収となりました。

鉄道市場につきましては、ニューヨーク市地下鉄車両用灯具の納入が進んでおり、増収となりました。

自動車市場につきましては、半導体をはじめとした部品の供給不足が落ち着いた影響により、自動車メーカーの生産台数が増加し、増収となりました。

損益面につきましては、増収に加え、材料価格の上昇を踏まえた価格改定の効果により、損失幅が縮小しました。

[産業機器事業（エネルギー管理システム事業）]

当事業の売上高は、21億63百万円（前年同期比2億89百万円増、15.4%増）、営業利益は1億95百万円（前年同期は1億47百万円の営業損失）となりました。

市場別の売上高は、電源ソリューション市場が13億56百万円（前年同期比1億95百万円増、16.8%増）、エコ照明・高電圧ソリューション市場が3億13百万円（前年同期比4百万円減、1.5%減）、EMS市場が4億93百万円（前年同期比98百万円増、24.9%増）となりました。

電源ソリューション市場につきましては、物流市場の活況や電動化の気運により、バッテリー式フォークリフト用充電器の需要が底堅く推移していることに加え、価格改定の効果も表れ、増収となりました。

エコ照明・高電圧ソリューション市場につきましては、燃焼器具用変圧器の売上が減少し、減収となりました。

EMS市場につきましては、産業機器向け基板実装売上が増加し、増収となりました。

損益面につきましては、銅・鉄等の主要原材料価格の上昇を踏まえた価格改定の効果により、利益率が改善し、黒字となりました。

[その他]

当事業の売上高は18百万円、営業利益は3百万円となりました。事業の内容は、主としてレシップホールディングス株式会社による不動産賃貸業であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は159億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億89百万円増加いたしました。主な要因は、受取手形及び売掛金が7億29百万円、現金及び預金が5億33百万円減少した一方で、商品及び製品が9億88百万円、原材料及び貯蔵品が9億45百万円、仕掛品が2億77百万円増加したこと等によるものです。

負債は112億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億82百万円増加いたしました。主な要因は、長期借入金が2億38百万円減少した一方で、電子記録債務が5億53百万円、短期借入金が3億54百万円、支払手形及び買掛金が3億41百万円増加したこと等によるものです。

純資産は46億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ7百万円増加いたしました。主な要因は、為替換算調整勘定が2億27百万円減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益2億46百万円の計上等により利益剰余金が1億77百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績及び今後の見通しを勘案し、2023年5月12日の決算短信にて公表しました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「連結業績予想の修正および営業外収益（為替差益）の計上に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,179,471	2,645,703
受取手形及び売掛金	3,632,500	2,903,223
商品及び製品	1,213,207	2,201,936
仕掛品	612,770	890,273
原材料及び貯蔵品	2,642,259	3,587,777
その他	545,862	766,659
流動資産合計	11,826,072	12,995,573
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	752,282	725,524
その他(純額)	682,885	645,891
有形固定資産合計	1,435,168	1,371,415
無形固定資産		
投資その他の資産	467,775	407,819
投資有価証券	667,638	693,477
その他	504,933	522,332
貸倒引当金	△45,100	△44,500
投資その他の資産合計	1,127,472	1,171,309
固定資産合計	3,030,416	2,950,545
資産合計	14,856,489	15,946,119
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,367,662	1,709,086
電子記録債務	1,634,081	2,187,480
短期借入金	4,074,400	4,428,452
1年内返済予定の長期借入金	515,564	482,228
未払法人税等	20,289	208,943
賞与引当金	316,890	313,636
製品保証引当金	53,268	61,608
その他	1,124,149	1,078,199
流動負債合計	9,106,306	10,469,635
固定負債		
長期借入金	586,344	348,000
役員報酬BIP信託引当金	80,268	80,268
退職給付に係る負債	35,170	38,560
その他	359,431	313,656
固定負債合計	1,061,214	780,484
負債合計	10,167,520	11,250,119

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,190,955	1,190,955
資本剰余金	1,218,003	1,227,276
利益剰余金	2,454,912	2,632,607
自己株式	△281,510	△251,307
株主資本合計	4,582,361	4,799,530
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	194,419	211,622
為替換算調整勘定	△87,812	△315,153
その他の包括利益累計額合計	106,606	△103,530
純資産合計	4,688,968	4,695,999
負債純資産合計	14,856,489	15,946,119

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	5,083,747	7,272,218
売上原価	4,188,687	5,081,773
売上総利益	895,060	2,190,445
販売費及び一般管理費	1,985,644	2,071,835
営業利益又は営業損失(△)	△1,090,583	118,609
営業外収益		
受取配当金	8,266	10,238
為替差益	313,089	319,078
助成金収入	5,400	90
その他	5,989	6,399
営業外収益合計	332,745	335,806
営業外費用		
支払利息	12,396	13,844
障害者雇用納付金	4,150	3,250
納期遅延損害金	0	2,853
その他	130	135
営業外費用合計	16,677	20,083
経常利益又は経常損失(△)	△774,515	434,333
特別損失		
減損損失	—	9,434
固定資産廃棄損	0	198
特別損失合計	0	9,633
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△774,515	424,700
法人税、住民税及び事業税	30,891	198,466
法人税等調整額	△311,300	△20,599
法人税等合計	△280,408	177,866
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△494,106	246,833
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△494,106	246,833

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△494,106	246,833
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,506	17,203
為替換算調整勘定	△271,723	△227,340
その他の包括利益合計	△276,229	△210,137
四半期包括利益	△770,335	36,696
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△770,335	36,696
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△774,515	424,700
減価償却費	233,435	216,619
減損損失	—	9,434
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△600	△600
賞与引当金の増減額(△は減少)	12,207	△3,992
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△8,713	5,339
従業員株式付与引当金の増減額(△は減少)	5,255	—
役員報酬BIP信託引当金の増減額(△は減少)	△22,597	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	830	3,390
受取利息及び受取配当金	△8,267	△10,244
支払利息	12,396	13,844
助成金収入	△5,400	△90
為替差損益(△は益)	△300,766	△310,842
売上債権の増減額(△は増加)	911,848	754,557
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,277,881	△2,088,592
信託受益権の増減額(△は増加)	21,149	△61,745
仕入債務の増減額(△は減少)	△88,895	875,600
未払金の増減額(△は減少)	△162,473	△51,918
前受金の増減額(△は減少)	48,533	△53,880
未払消費税等の増減額(△は減少)	△417,971	△49,612
その他	63,884	△135,465
小計	△1,758,541	△463,499
利息及び配当金の受取額	8,091	10,244
利息の支払額	△11,973	△14,052
助成金の受取額	5,400	90
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△282,566	72,122
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,039,590	△395,094
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△86,226	△95,600
無形固定資産の取得による支出	△37,190	△34,619
投資有価証券の取得による支出	△3,881	△4,507
その他	3	27,724
投資活動によるキャッシュ・フロー	△127,295	△107,002
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,487,925	342,316
長期借入金の返済による支出	△263,476	△271,680
配当金の支払額	△68,495	△68,990
その他	△56,861	△55,955
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,099,091	△54,309
現金及び現金同等物に係る換算差額	22,007	22,639
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,045,786	△533,767
現金及び現金同等物の期首残高	4,094,941	3,179,471
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,049,154	2,645,703

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	輸送機器事業	産業機器事業 (エネルギーマネジメントシステム事業)	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,190,417	1,874,515	5,064,933	18,814	5,083,747
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,190,417	1,874,515	5,064,933	18,814	5,083,747
セグメント利益又は損失(△)	△919,584	△147,090	△1,066,674	4,902	△1,061,772

(注) 「その他」の区分は、主として不動産賃貸事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項) (単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△1,066,674
「その他」の区分の利益	4,902
全社費用(注)	△28,811
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,090,583

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門にかかる費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	輸送機器事業	産業機器事業 (エネルギーマネジメントシステム事業)	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,089,832	2,163,721	7,253,554	18,664	7,272,218
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,089,832	2,163,721	7,253,554	18,664	7,272,218
セグメント利益又は損失(△)	△48,935	195,673	146,738	3,752	150,490

(注) 「その他」の区分は、主として不動産賃貸事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	146,738
「その他」の区分の利益	3,752
全社費用(注)	△31,880
四半期連結損益計算書の営業利益	118,609

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門にかかる費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「輸送機器事業」セグメントにおいて、9,434千円の減損損失を計上しております。